

(1) 工学部の沿革

- 明治 30. 4 第五高等学校に工学部創設。(土木学科, 機械学科)
39. 3 熊本高等学校(3年制)新設。(採鉱冶金学科増設)
44. 6 附属工業夜学校(2年制)開設.
- 大正 6. 12 電気工学科を増設.
- 昭和 6. 1 附属工学校へ改称.
14. 4 工業化学科を増設.
15. 4 採鉱冶金学科が採鉱学科と冶金学科へ.
17. 4 建築工学科を増設.
18. 4 附設臨時工業教員養成所を附設工業教員養成所へ改称.
19. 4 熊本工業専門学校へ改称. 電気通信科, 第二部機械科を増設.
20. 4 第二部冶金科を設置.
21. 4 第二部機械科, 第二部冶金科を廃止.
24. 5 熊本工業専門学校が熊本大学工学部へ.
26. 3 熊本工業専門学校を廃止.
29. 4 工学専攻科(修業年限1年)を設置.
30. 7 土木建築工学科が土木工学科と建築学科へ.
34. 4 採鉱冶金学科が鉱山工学科と金属工学科へ.
36. 4 生産機械工学科を設置.
38. 3 工学部創立65周年記念事業会からの寄付により, 工業技術研究所(仮称)を設置.
38. 4 電子工学科を設置.
40. 4 合成化学科を設置. 鉱山工学科を資源開発工学科へ改称.
41. 4 工業技術研究所を工学研究機器センターへ改称.
42. 4 共通講座「工業数学第一」を設置
46. 4 附属衝撃エネルギー実験所を設置.
47. 4 共通講座「工業数学第二」を設置.
49. 4 環境建設工学科を設置.
52. 11 工学部創立80周年記念事業会からの寄付により機械実習工場を改装し, 研究資料館を開設.
54. 4 情報工学科を設置.
61. 4 電気工学科・電子工学科・情報工学科を電気情報工学科へ, 工業化学科・合成化学科を応用化学科へ改組.
62. 2 資源開発工学科・金属工学科を材料開発工学科へ, 生産機械工学科・機械工学科を機械工学科へ改組.
63. 4 土木工学科・環境建設工学科(土木コース)を土木環境工学科へ, 建築学科・環境建設工学科(建築コース)を建築学科へ, 共通講座の4講座を工業数学・応用力学の2講座へ改組.
- 平成 4. 4 電気情報工学科に寄附講座(電気エネルギー先端技術講座)を設置.
8. 4 土木環境工学科, 建築学科, 材料開発工学科, 電気情報工学科, 応用化学科および共通講座を整理統合し, 環境システム工学科, 知能生産システム工学科, 電気システム工学科, 数理情報システム工学科, 物質生命化学科の5学科へ改組.
9. 11 工学部創立100周年記念式典を挙行.
16. 2 工学部創立百周年記念事業後援会から寄附を受け, 工学部創立百周年記念館を竣工.
17. 4 文部科学省の特別教育研究費の採択を受け(平成17年度-21年度), ものづくり創造融合工学教育センターを設置.

18. 4 環境システム工学科、知能生産システム工学科、電気システム工学科、数理情報システム工学科、及び物質生命化学科の5学科から、新しく物質生命化学科、マテリアル工学科、機械システム工学科、社会環境工学科、建築学科、情報電気電子工学科、数理工学科の7学科へ改組。
寄附講座(太陽電池・環境自然エネルギー寄附講座)設置。

(2) 大学院(工学研究科・自然科学研究科)の沿革

- 昭和 40. 4 大学院工学研究科を新設。(土木工学専攻, 建築学専攻, 資源開発工学専攻, 金属工学専攻, 機械工学専攻, 生産機械工学専攻, 電気工学専攻, 工業化学専攻の8専攻)
42. 4 電子工学専攻を設置。
44. 4 合成化学専攻を設置。
53. 4 環境建設工学専攻を設置。
58. 4 情報工学専攻を設置。
61. 4 生産科学専攻(後期3年博士課程)を設置。
63. 4 自然科学研究科(後期3年博士課程)を設置。(生産科学専攻(工学研究科生産科学専攻を移行), 環境科学専攻(理学研究科環境科学専攻を移行), システム科学専攻の3専攻)
- 平成 2. 4 電気工学専攻・電子工学専攻・情報工学専攻を電気情報工学専攻へ, 工業化学専攻・合成化学専攻を応用科学専攻へ改組。
3. 4 資源開発工学専攻・金属工学専攻を材料開発工学専攻へ, 生産機械工学専攻・機械工学専攻を機械工学専攻へ改組。
4. 4 土木工学専攻・建築学専攻・環境建設工学専攻を土木環境工学専攻および建築学専攻へ改組。
10. 3 工学研究科を廃止。
10. 4 自然科学研究科博士前期課程を設置。(物質科学専攻, 材料システム専攻, 機械システム専攻, 数理科学・情報システム専攻, 電気システム専攻, 自然システム専攻, 環境土木工学専攻, 建築学専攻)自然科学研究科博士後期課程に物質・生命科学専攻を設置。
11. 4 自然科学研究科博士後期課程の生産科学専攻・システム科学専攻を生産システム科学専攻およびシステム情報科学専攻へ改組。
12. 4 自然科学研究科博士後期課程の環境科学専攻を環境共生科学専攻へ改組。
18. 4 大学院自然科学研究科重点化・一元化の改組(前期課程として理学専攻、複合新領域科学専攻、物質生命化学専攻、マテリアル工学専攻、機械システム工学専攻、情報電気電子工学専攻、社会環境工学専攻、建築学専攻の8専攻、後期課程として理学専攻、複合新領域科学専攻、産業創造工学専攻、情報電気電子工学専攻、環境共生工学専攻の5専攻に再編)。大学院自然科学研究科附属総合科学技術共同教育センター設置
20. 4 寄附講座(電力フロンティア講座)設置